

矢切地区社協だより

～地域に根ざした思いやり～

編集発行 矢切地区社会福祉協議会 広報部
〒271-0094 松戸市上矢切299-1 総合福祉会館内 TEL/FAX 047-368-0560

感染対策を徹底し、各事業を開催

矢切地区社会福祉協議会は、5月12日に評議員会を行い、令和3年度事業の報告と決算、令和4年度の事業計画と予算を議決しました。

感染対策を徹底し、次の事業を行います

「第18回矢切地区ふれあい広場22」矢切こどもまつり」は9月25日に開催。感染対策のため、規模を縮小します。今年

は11月に松戸市議会議員選挙がおこなわれるため9月に行います。

結婚50年記念行事は

10月30日に記念品贈呈と写真撮影を行います。

食事は中止します。

評議会で選出された役員、事業部長は次のとおりです。

- 役員名
- 会長 竹内 等
- 副会長 平川 実

・副会長 水上 弘
・事務局長 藤川 京子
(会計兼務)

・会計 高杉 寛

・書記 中川加代子

・書記 竹内 恵子

各事業部長名

・企画部 水上 弘

・広報部 林 種久

・お茶の間サロン部 秋元恵美子

・会食部 畠山 みき

・健康推進部

菅原 正人

・子育て支援部

高橋美輪子

・防災部 磯部 清子

特別功労者 5人表彰

松戸市福祉大会（3月5日開催予定でしたが、感染拡大のため中止）に、社会福祉協議会のボランティア活動20年以上の特別功労者として、下記の5人を矢切地区社協として推薦しました。

- 藤川 京子様 (事務局長)
- 畠山 みき様 (会食部)
- 町山千代子様 (会食部)
- 千秋 順子様 (子育て支援部)
- 大岡 甫子様 (お茶の間サロン部)

お茶の間サロン



事業活動紹介

社会館内です。参加費は月100円です。

6月29日は折り紙教室。

コロナ禍以前は毎回20人以上の参加者がいましたが、今回は13人でした。

北川幸子さん(85)の

指導で羽を広げたツル(上写真)を折りました。

「指先に力を入れて折るので、頭や体の健康にも

役立ちます」と語る北川

さん。若い頃は折り紙教室に通い、学んできました。

オリジナルの折り紙

も研究しています。今は、

ボランティアで各所で指

導。参加者に折り方を教

えるだけで無く、指先の

使い方や新しい折り方の

工夫を促します。

この日参加した83歳の

女性は「頭の体操になり

ます」と力を込めて厚め

の紙を折り、見事なツル

を完成させました。

かもめの会

「かもめの会」は健康推進部が行っている会で、体操や合唱で、健康づくりに取り組んでいます(左写真)。

会場は上矢切の総合福祉会館4階ホールで、第1金曜日と第3月曜日の午後1時20分〜3時に開催しています。参加費は1回100円。保健師などの講習もあります。

6月20日は18人が参加。松戸市健康推進課の保健



師、歯科衛生士など4人が訪れ、老化予防の講習と体力測定をおこないました。

講習(左写真)では健康長寿のためには「運動」「食事」「社会活動参加」が必要と強調。70歳を過ぎれば、肉や魚、豆腐、納豆などのタンパク質を毎日食べる事が大切とアドバイスがありました。



体力測定は歩行速度、握力、身長、体重、滑舌検査をおこないました(左写真)。

毎回参加している利根川長二さん(90)は、この会は「いい話が聞けるために来る」と背筋の伸びた姿勢で語ります。



ふれあい会食会

「ふれあい会食会」は会食部が行う一人暮らしの高齢者や、70歳以上の方を対象にした月一回の

みんなといっしょ



第2、第4、第5水曜

「みんなといっしょ」は、子育て支援部が行っている「子育てサロン」です。小学校入学前の子どもと保護者が対象です。

会場は上矢切の、まっど市民活動サポートセンター多目的ホール(右上写真)。

子育て経験のあるボランティアスタッフが(右下写真)が見守り、育児の相談にも応じます。

会食会です。

年8回の計画で、会費は一人300円。

コロナ禍のため昨年は9月まで中止。10月からお弁当の配布で再開し、6月14日もお弁当にしま

した。

感染状況をみながら、会食会や食後の催しの再開も検討しています。

次回は9月13日。会場は、まっど市民活動サポートセンター2階です。